

18 上弁城六夜待
8年前に復興した江戸時代の祭り

8月20日に上弁城集会所前で六夜待が行われ、小学生から80代までの幅広い世代が、この日のために練習した18演目を披露しました。出演者たちは歌やユニークな芝居などで代わるがわるに会場を沸かせ、フィナーレを迎えたのは日付けが変わる直前。演目の終了後は恒例の餅まきが行われ、今年も大盛況のうちに幕を閉じました。



↑ 会場の熱気が高まった六夜待2大バンド「クワガッタン」&「テネシーズ」の共演。

↓ 2日目には北川水系の急流で大自然のパワーを体感する「ラフティング」を満喫。



自 夏季少年のバス
自然体験を通してたくましく成長

8月20日から3日間、青少年育成町民会議主催の「夏季少年のバス」が、宮崎県延岡市を中心に行われました。小学4年生から中学2年生の28人は、干潟の生き物と触れ合ったり、大自然の豪快な水流ジェットコースター「ラフティング」などを体感し、雄大な風土を満喫。集団生活と普段味わえない貴重な体験を通して心身を育みました。

かえるの学校が北九州空港見学
大 迫力! JALの飛行機を間近に

サマースクール「かえるの学校」の児童38人が、日本航空(JAL)の協力で、8月25日に北九州空港を見学しました。子どもたちは整備士からJALの航空機の丁寧な解説を受けた後、滑走路付近での航空機見学や大迫力の離着陸を体感。思わず歓声を上げたり、手を振ったりしながら、目の前のダイナミックな機体に目を輝かせました。



↑ 国の許可なしには入れない滑走路で、ごく間近に迫力ある航空機を見学しました。

↓ 目前で生まれたキャラクターバルーン、ゲットするには競争率が高そうです。



猛 福智町憩いの夕べ
夏の夜のピアガーデン大盛況

8月20日に商工会主催の「福智町憩いの夕べ」が商工会館前で開かれ、淡い明りが揺らめく下で約800人がピアガーデンを満喫しました。商品券などが当たる赤池スタンプ会の抽選会や福智町図書館チームのPRの後は、会場の視線を釘付けにしたバルーン&マジックショー。それぞれの心に残る思い出の夏のひとコマとなったようでした。

↓ 3号玉やスターマインなどの花火が次々と打ち上げられ、夜空と水面を色鮮やかに照らしました。



第11回 福智町水と灯火の夕べ
大 輪の花が夜空と水面を彩る

8月27日に11回目を数える町主催の一大イベント「水と灯火の夕べ」が、彦山川・中元寺川合流点河川敷で開かれました。昨年は雨天のため花火のみの打ち上げとなり、実質4年ぶりの開催。歌手・藤かおりさんの美声に合わせ、町内各地から集まった浴衣姿の踊り手約100人が「福智音頭」など計6曲の総踊りをあでやかに披露しました。イベントの最後には約800発の花火が20分にわたって夜空と水面を彩り、会場からは大きな拍手と歓声が上がっていました。

日韓交流事業
異 文化を学び友情育んだ韓国での3日間

8月28日から2泊3日の日程で、町内の小学5・6年生13人が海を渡り、上野焼の開祖・尊楷ゆかりの地である韓国・泗川市の初等学生19人と交流しました。世界遺産の「仏国寺」や新羅時代の円墳「天馬塚」などの見学をはじめ、寝食を共にして親睦を深めた子どもたち。ジェスチャーを交えた会話で言葉の壁を越え、友情を育みました。



↑ 上野焼400年祭記念事業で、旧赤池町から泗川市に贈られた友好記念碑の前で。

↓ 男女4人グループのダンス「365日の紙飛行機」。当たり付の飛行機はどれかな?



春田六夜様
数 百年の伝統を継ぐ地域おこしイベント

弁城春田地区の数百年にわたる伝統行事「六夜様」が、8月27日の夜に春田公民館で開かれました。約70人の地元のスターたちが舞台上に立ち、歌や踊りなど25演目を披露。集まった住民は、普段とは違うご近所さんの姿に、時に笑い、時には感嘆の声をあげながら、おひねりが飛び交うなどの盛り上がりを見せていました。